

～青一色の丘まで、もうまもなく～ ネモフィラ見頃(7分咲き)です

国営ひたち海浜公園の「みはらしの丘」では、約530万本のネモフィラが見頃(7分咲き)となりました。今年は4月2日から咲き始めましたが、4月の気温が長期予報よりも上がらなかったことと、日照時間も少なく開花の進みが遅いこともあり、今年の見頃時期は平年並みとなりました。18日には「見頃(満開)」になると予想しており、見頃のピークは27日頃まで続き、5月4日まで花数が比較的多い状態でお楽しみいただける見込みです。



<ネモフィラ開花予想>

※公園ホームページでは、最新の開花予想を随時更新していきます。



みはらしの丘 撮影/2024年4月13日

◆瑠璃色の小さくて可憐な花

ネモフィラはムラサキ科(旧ハゼリソウ科)ネモフィラ属で、北アメリカ原産の一年草。高さ10～20cmほどの株に、直径2～3cmの小さな青い花を咲かせます。和名の「瑠璃唐草」は、瑠璃色の花と唐草模様に似た葉の形に由来。英名の「Baby blue eyes」は花の中心部が白く、小さくて愛らしい青い花の様子が、無垢で美しい赤ちゃんの青い瞳を連想させることに由来しています。

【ネモフィラ】

- 見頃時期/4月13日～5月4日頃まで(4月13日現在の予想) ■品種数/1品種(インシグニスブルー)
- 本数/約530万本 ■場所/みはらしの丘 ■植栽面積/約4.2ha



ナノハナとの共演も楽しめます。昨年の様子(2023年4月16日撮影)

◆半年にわたり、多くの人の手で大切に育てます

春にネモフィラを咲かせるための準備は11月から始まります。昨秋11月は、広大な「みはらしの丘」に12日間にわたり、延べ80人による手作業で1粒1mmほどの種130L分をまきました。10日～2週間ほどが経過して発芽を確認した12月には、根がしっかりと張るまでの間、冬の低温から株を守るための「霜よけシート」を設置。設置は10日間、延べ112人、1～2月の撤去は11日間、延べ67人で行いました。シートを外した後は、ネモフィラの生育が雑草の成長に負けないように、丘全体の除草を行いながら今日に至ります。

- 種まき/11月21日～12月14日(期間中の13日間)
- 霜よけシート/設置:12月18日～28日(期間中の10日間) 撤去:1月5日～2月15日(期間中の11日間)



霜よけシートの設置(2023年12月23日撮影)

